



平田のみんなの情報誌

# ひらた から



秋のひと時、いつもの仲間とゲートボールを楽しむ  
(上平木町草の根広場)

No.77 **11**  
2021.

## 人権のミニ講座開催!

10月9日(土) 平田地区人権のミニ講座が開催されました。今年は、新型コロナウイルスの感染予防ため、自治会長さんと推進員さんのみの開催になりました。

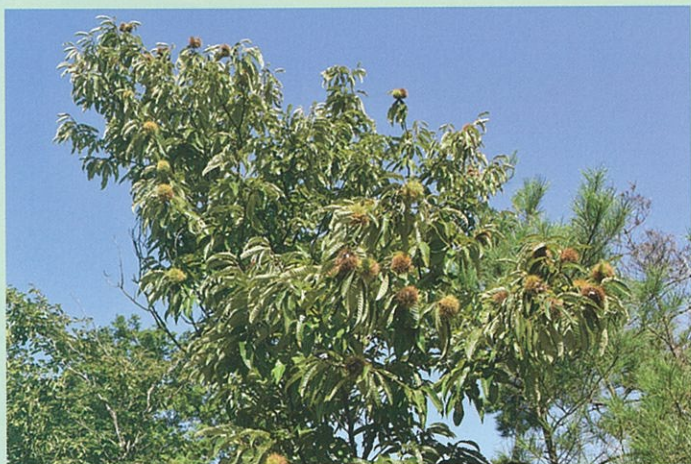
「災害から考える日頃の暮らし」について東近江市社会福祉協議会の久保さんに講演していただきました。

被災地支援などの経験などお話をいただきました。

災害時には、地域のつながりがとても大事だと実感しました。



## 里山にも秋の実りがいっぱい



### 山栗

9月初めから10月、雪野山や瓶割山の散策路を歩くと山栗(柴栗ともいう)が実をつけ、あちこちで、茶色のイガや実が落ちているのを見かけます。縄文時代から食用とされてきた山に自生している栗で、現在栽培されている栗の原種となっています。



### ナツハゼ

10月、雪野山の散策路で、黒色の小さな実をつけたナツハゼを見つけました。ナツハゼは、古来から山に自生している落葉低木で、初夏にハゼノキのように美しい紅葉を見せるためナツハゼと命名されました。ブルーベリーの仲間で、実はジャムなどに加工して食べることもできます。

## 金属製粗大資源の回収

《回収できる物》

- ・一斗缶・スチール製の机や椅子・石油ストーブ(石油ファンヒーターも含む)・農機具(木製を除く)
- ・自転車・バイク・乳母車・三輪車(タイヤはつけたままで回収します)

期 日:12月5日(日)

※回収場所・時間は、別途配布チラシをご覧ください。

つどいの広場「すずかけっこ」

## 「みぞっちといっしょ」楽しい時間

10月13日(水)、すずかけっこでは、「みぞっちといっしょ」がありました。10:30からスタートし、5組12人の親子が参加しました。

内容は、初めにパネルシアターをしていただき、その次にみんなで音楽をかけながら、体を使って親子のふれあい遊びをし、最後にうんどう会ごっこのバルーンをして楽しみました。

参加した子ども達の嬉しそうな声が響き、親子で楽しいひと時を過ごす事ができました。

先月は緊急事態宣言が出ていて、イベントが出来ず、久しぶりのイベント開催になりました。

これからも感染予防に努めながら、楽しいイベントが開催できたらいいなと思っています。



## スマイルボウリング大会参加者募集

日 時:11月21日(日) 13:30 集合 14:00 開会

場 所:平田体育館

参加資格:小学生以上

参加申込:申込締切11月11日(木)までに申込用紙に記入の上、平田コミュニティセンターまでお申込みください。(ネットからも申込み可能)

お問合せ:平田コミュニティセンター TEL 0748-22-1950 IP 050-8034-1950

持 ち 物:体育館シューズ・水筒

上着(換気のためドア、窓を開けます。必要な方のみ)

※当日は、ご自宅で検温をして来てください。

※マスク着用をお願いします。

※当日、体調が悪い方、風邪の症状がある方は、参加をご遠慮ください。

大会終了後  
おたのしみ抽選会もあるよ!



申込みはこちら

# お知らせ

お問い合わせは平田コミュニティセンター (☎0748-22-1950) まで  
地域子育て支援拠点 つどいの広場

## ☆食育のおはなし☆

日時 11月8日(月) 10:30~11:30 大ホール 10組(予約制)

テーマ 「楽しくいただきます!」~いろんな悩みがあっても大丈夫~

管理栄養士の大田先生のお話です。聞きたいことや相談したいことがあれば、おはなし会終了後、個別に相談できます。

## 「すずかけっこ」



## ☆みぞっちといっしょ☆

日時 11月10日(水) 10:30~ 6組(予約制)

絵本・パネルシアター等、みぞえさんと一緒に親子で楽しみましょう!!

## ☆ほっとの日☆ (子育て相談日)

日時 11月18日(木) 11:00~12:00 6組(予約制)

子育てコンシェルジュがきて、手あそびをしてくださった後、子育て相談にのってくださいます。

子育て相談の事前予約も可能です。

## ☆11月1日(月)~12日(金) ひろば前で、1年間の子ども達の様子を展示します。

※詳しくは、つどいの広場すずかけっこまで、お問い合わせください。

※予約制のイベントは定員になり次第締め切ります。

※イベント日の午前中は、ご予約いただいた方のみご利用できます。

※新型コロナウイルスの感染状況により、急遽中止になる場合がございます。ご了承ください。

## ◇編集後記◇

ノーベル物理学賞を受賞された真鍋淑郎氏は、50年前に理論で、30年前には論文で大気中の2酸化炭素濃度の高まりによる地球の温暖化を警告されています。にも拘らず私たちは目先の利益を追求する経済拡大に邁進し、近年になりやっと気候変動に意識を傾け始めました。異常気象による災害だけでなく投棄プラスチックによる海洋生物への影響などは私たちが環境に対して負荷を積み重ねた結果とも言えます。人間の性として実際に危機に遭遇してからでないとは行動しないようですが直面した時には遅く影響は避けられません。

身近なことでは少子高齢化と過疎化も20年ほど前から危惧されていました。欧州ではかなり適切に対応していますが

我が国ではあまり効果のある方策は取られていません。平田地区にとっても切実な問題として真剣に取り組む必要に迫られています。まちづくり協議会では重要課題として次代を担う人たちが地域に留まり自らの行動で住み易く活気のある地域社会を作る動機づけになればと若者定住部会では対応しています。すぐに答えが出るものではありませんが現在参加している人を中心に対象となる若者が多く集まることを期待しています。広報紙ひらたからがその窓口になれば幸いです。(秋桜法師)